

ミズベリング江別会議 2017.10.21 ~川と情緒あるまちづくりを、わたしたちのまち江別に~

- ◆北海道開拓期(19世紀末頃)に石狩川・千歳川の舟運で栄えた江別市条丁目地区は、舟運の衰退により川から遠ざかり、国道の切り替え等により商店街の衰退や空き家等が増加。(地域にはレンガや石づくりの倉庫や古民家等情緒ある建物あり)
- ◆これを受け、2015年に「ミズベリング江別」が発足。江別の魅力を再発見し、川のある暮らしを楽しむ活動を実施。
- ◆「ミズベリング江別会議」(10/21開催)では、今後予定されている千歳川市街堤の整備も見据えて、地域住民等の多様な関係者がこの地区の未来について想いを語る体制や機運を築くための議論がなされた。

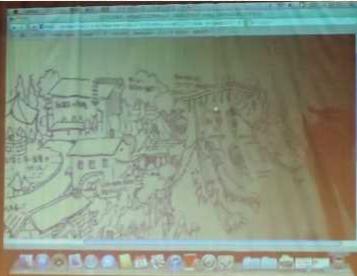
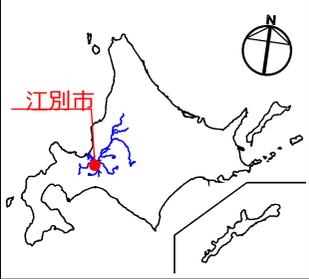


開催概要

- 【日時】 H29.10.21(土) 15:00~17:00 @アートスペース外輪船
- 【主催】 ミズベリング江別
- 【後援】 江別市、江別市教育委員会、江別観光協会、(一社)江別青年会議所、北海道開発局
- 【事務局】 NPO法人 江別における持続可能なcommonsのためのしくみ

【プログラム】

- 開会宣言・趣旨説明
- ゲストトーク: 『ミズベリングの目的と全国の事例』 国交省 河川環境課課長補佐 福田氏
- パネルディスカッション: 『かわとまちづくりについて』
 コーディネーター : 藤本氏(北海道情報大学)
 パネリスト : 福田氏(国交省 河川環境課課長補佐)、内田氏(江別神社宮司)、金山氏(札幌大通まち会社、ミズベリング札幌)、谷口氏(北海道情報大学生)、猪俣氏(江別移住者、大麻地区でカフェ経営)
- ライブドローイング: 林氏(ミズベリング江別)



パネリストや会場から出た意見を元にミズベリング江別の林氏が絵巻にしてい



意見を元に描かれた「絵巻」